

# 「敬老パスの負担増はしないで！」の みなさんの声を市にとどけましょう

市は、敬老特別乗車証(敬老パス)制度について、「みなさまの声をお寄せください！」というパンフレットの配付をはじめ、市民の意見を募集しています。

パンフレットは、区役所・老人福祉センターなどにあり、添付してあるハガキかEメールで、募集は10月17日までです。横浜市のホームページでもみることができます。

パンフレットの印刷枚数は、当初わずか1万枚。各区の区役所と老人福祉センターなどに50部ずつ、図書館・行政サービスコーナーなどに20部ずつ置く予定で(右参照)、足りなくなれば追加するものです。

戸塚区のある方は、区役所でパンフレットを見つけたので友達にもと数枚持っていくとしたら、職員に数が少ないので1人1枚にするよう言われたそうです。

鶴見区のある方は、区役所にいったらわずか9部しかなかったそうです。

## パンフレットが置いてあるところ

区役所広報相談係(18カ所)	50部
老人福祉センター(〇〇荘、18カ所)	50部
地域ケアプラザ(100カ所)	50部
地区センター(50カ所)	50部
図書館(18カ所)	20部
行政サービスコーナー(13ヶ所)	20部
地下鉄駅(全32駅)	20部
バス営業所(30カ所)	50部
(シーサイドライン駅にもおく予定)	

注：地域ケアプラザ以下の場所には25日までに置くようにするそうです。

市民の声を聞くというならば、1万部といわず、もっと大量に配布すべきではないでしょうか。わずか1万部の配布で、どのくらいの市民から意見が寄せられるかは不明ですが、利用者に配付するなどの配慮があってもよいのではないのでしょうか。

**日本共産党横浜市議団が発表した「あり方懇談会」の中間  
取りまとめについての見解(ほっとラインNo.196)などを参  
考に、大いに語り、より多くの方々の声を市に届けましょう!**

横浜市への問い合わせは、「横浜市敬老特別乗車証制度のあり方検討会」事務局

〒231-0017 横浜市中区港町1-1 横浜市健康福祉局高齢健康福祉課

電話 045-671-3920、FAX 641-6408

Eメールアドレス kf-keiopass@city.yokohama.jp